2026 年 10 月 6 日（第 1.1 版）

北海道大学病院に過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ

（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和３年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第１号、令和５年３月 27 日一部改正)」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] Augmented Renal Clearance 患者における経時的腎機能推移とバンコマイシンの体内動態解析に基づく個別化投与設計の構築

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長　南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院　薬剤部　・菅原　満

[研究の目的]

重症の患者さんで多くみられる腎臓の働きが通常よりも過剰な状態では、腎臓から排泄されるお薬を通常の量で投与した場合、体外へ早く排出されてしまい、十分な治療効果が得られないことがあります。本研究では、患者さんの診療情報をもとに、抗菌薬「バンコマイシン」の投与後における腎機能の推移や薬の血中濃度を調査・分析し、より安全で適切な治療の提供を目指します。

[研究の方法]

〇対象となる患者さん

2014 年 4 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日の間に当院の救急救命病棟または集中治療室に入室した重症の患者さんのうち、腎臓の働きが通常よりも過剰な状態で抗菌薬「バンコマイシン」を投与した方

〇利用する情報

＊以下の項目について 2026 年 7 月 31 日までの情報を利用させていただきます。

年齢、性別、身長、体重、診断名、救急救命病棟または集中治療室の滞在日数、身体所見、検査結果（血液検査・尿検査)、使用薬剤、重症度

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年11月頃)～2029年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2026 年 10 月 6 日（第 1.1 版）

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院　薬剤部　　薬剤師　坂東 真衣
電話　011-706-5685　　FAX　011-706-7616